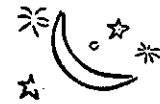


2019年度 事業報告書
(2019年7月1日～2020年6月30日)



特定非営利活動法人 伊賀の伝丸

1 事業の成果

- 創立21年目の本年「多文化子ども若者自立支援事業」に取り組み始めることができた。東海労金の助成をいただき、学齢超過で高校入学を目指している2名の生徒とその保護者をサポート。オンライン授業の可能性を確信するとともに、そのノウハウも一定得ることができた。「居場所づくり」の取組は単発2回の試行であったが、その必要性は実感し、継続も検討したが、コロナ禍では企画が難しかった。
- 持続可能な運営を目標に「人材確保/人材育成」や「過去のデータの整理分析」「ICT化のさらなる推進」などに取り組む予定であったが、人材確保は出来ず、事務局のオーバーワークの現状を変えることは出来ていない。
- 2003年事務所開設と同時に発足した、観光ガイド通訳ボランティアのグループ「伊賀SGGクラブ」(子団体)は、外国人観光客のニーズの減少等で、本年をもって解散することとなった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数(外)	受益対象者の範囲	収益額(千円)	費用額(千円)
語学講座	日本語講座	通期	事務所・企業教室など	4人	プライベートレッスン 企業実習生等54名	4,955	4,482
	中国語講座・英会話講座 インドネシア語講座	通期	事務所・企業教室など	4人	企業社員と家族6名		
多文化理解と国際協力の推進	多文化理解講座講師派遣 コーディネーター	通期	事務所 伊賀地区	6人	児童生徒・市民・行政職員等 約885名	200	170
多文化共生及びまちづくりに寄与するための多言語通訳翻訳事業	伊賀SGGクラブの運営	通期	事務所 伊賀地区	20人 (18人)	外国人観光客など 約28名	60	69
	翻訳事業	通期	事務所 三重県下	約30人	地域住民・団体 行政、企業	2,065	1,894
	通訳事業	通期	事務所 三重県下	約30人	地域住民・団体 行政、学校、企業	2,425	2,356
異文化ルーツの人たちへの支援事業	多言語生活相談事業	通期	事務所 伊賀地区	5人	地域住民、各種団体 職員など	6	112
	多文化子ども若者自立支援事業	通期	事務所 伊賀地区	3人	学齢超過の子2人とその家族5人	300	345
多文化共生の地域団体への支援	事務局代行	通期	事務所	3人	市民活動団体1	20	28